

オフ会に行ったら意識しておきたい、たった一つのこと

2011-02-02 (Wed) 14:05 ライフハック  548 users



なんか最近オフ会続きだったのですが、ちょっと気になっていることがあるので勢いで書いてみますよ。

その気になることは・・・「みんな、おとなしすぎじゃない？」という点。

オフ会前はFacebookやTwitterで「今日はたくさん友達くれるとうれしいです！」というコメントが並ぶのに、実際行ってみるとはじっこの方でもじもじしている人がちらほら・・・（もちろん全員じゃないですよ）。

知らない人に話しかけるのはもちろん怖いですし（ですよねー）、僕自身も昔はそうだったのですが、以前、ある人に次のように言われてからだいぶ意識が変わりました。

その言葉とは「**こういう場で話しかけられていやがる人などいない**」というもの。

ちょっと考えるとわかりますが、自分が逆の立場だったらそう思いますよね（例外もありますが、たいした割合じゃない）。こういう場に来るのは（良い意味で）出会いを求めているからだし、その後の話がどうなるにせよ、話しかけられるのはうれしいものです。

というわけで、相手の気持ちになってみれば別にいやがるわけないし、どんどん話しかけた方がいいですよ、というお話でした。

ただ、とはいっても「なかなか難しい・・・」という人もいるかもしれないので個人的に実践していることなどをまとめてみます。

• ひとりの人に話しかける

ひとりで来ている人は心細いものです。あなたが一人で来たなら同じように一人で来ている人に話しかけるのが一番簡単です。

「おひとりですか？」「僕もなんですよー」というつかみでだいたい大丈夫です。名刺交換してみたら「おお、有名人！」ということもたまにあって楽しいですよ。

• ゲームにしちゃう

難しいタスクはゲームにしまえ、が家訓なのですが（嘘）、「今日は10人に話しかけるぞ！」「あと10秒で話しかける人を決める！」というゲームにしちゃえばドライブがかりやすいです。

他の人と一緒にやる、というのもありですね。「今日、たくさんの人に会

「じゃあ、他にいい、コミュニケーションのテクニック、たまたまおぼえていたんじゃないですか？ぼくと一緒に10名チャレンジやりませんか？」とかなんとか。

• Open Faceを心がける

昔、留学していたときに習った「Open Face」が今でも役にたっています。最初に話しかけるときは明るいトーンで、その際にはOpen Faceを意識するといいですよ。

» [【プレゼンハック】プレゼンにメリハリをつけたいなら「Open Face/Closed Face」を意識しよう](#)

• My質問集を持つ

「はじめて会ったときにきくこと」リストを持っておくと便利です。テクニックに走りすぎるときらいがなきにしもあらずですが、使うかどうかは別として一度質問リストを考えておくという勉強になるし、便利です。

もしくは初めて会った人に「初めて会った人にいつもどんな質問します？」ときいてしまう、というメタ的な展開もありっす。

• 考えない！

これは昔英会話の先生に言われたことですが、「**頭のなかで会話をシミュレーションすればするほど不自然になる**」というのはわりと真実かもしれません。考えすぎず、スカイダイビングするようにえいや！と飛び込むことが大事です。

そういえば知らない人に話しかけることを「ソーシャルスカイダイビング」って言いますよね、と昔書いたらやたら反響よかったなw。

• 30秒ルール

以下、参照のこと。

» [最初の30秒で話しかけないとずっと話しかけられないの法則（＝30秒ルール）](#)

• コネクターを見つける

パーティーにいったら「コネクター」を見つけましょう。コネクターとは、その場にいる人を呼んだ人、もしくはそこにいる人を結びつけようとしている人です。

もちろんそれが主催者である場合が多いのですが、よく観察していると主催者以外にもそういう人がいるものです。

やたら人を紹介しまくっている人とか、「今日はどこつながりです？」とききまくと浮かび上がってくる人もコネクターです。

こうしたコネクターを見つけて積極的に話しかけるとあなたに最適な人を紹介してくれる可能性が高いです。

以上、個人的に意識していることなぞまとめてみました。

ソーシャルメディアが楽しいのはこういうオフ会だったりもしますよね。パーティートーク的なスキルは（好き嫌いあるでしょうが）ある程度意識しておいた方が良さかと思えます。

なんかコメント荒れそうな気もしますが（汗）、まあ、一つの考え方ということで・・・。